

播磨町の教育

播磨町の3幼稚園、4小学校、2中学校の平成25年度の教育スローガン及び成果と課題です。
 広報はりま6月号でお伝えした教育方針とあわせてご覧ください。

▶問合せ 学校教育グループ ☎079(435)0545

播磨幼稚園

わくわくドキドキ 心ときめく子どもたち

今年度は“わくわくドキドキ”を合言葉に、子どもたちが心ときめく体験にたくさん出会い、思わず誰かに伝えたいと思えるような環境の工夫や、個々の発達に応じた援助に努めてきました。

本年度の主な取り組みの成果

○たくさんの感動体験と出会う

- 周りの自然に目が向けられるような“しかけ”をしていくことでおもしろそうだな、不思議だな、どうなっているのかなと積極的に関わる姿が増えてきました
- 遊びの中で、それいいな、楽しくなりそう、一緒にやってみようと思えるようになりしました
- 3歳、4歳、5歳でつくる“なかよし家族”での活動を通しておにいちゃんはずごと、憧れの気持ちや、いつも相手を気に掛ける思いやりの気持ちが育ってきました
- 小学校の運動場へいく機会をたくさんもつことで小学生や先生により親しみをもつことができました

○安心して自分の思いを表現する

- “誰かに伝えたい”と思わず言葉が出るような環境をつくっていくことで、自分の思いを話したり、人の話を聞いたりする“伝え合う力”がついてきました
- 伝わる喜びを感じることで、いろいろなことに自信をもてるようになってきました

今後も家庭や地域の方、小学校との連携を大切にしながら、皆が心ときめいて充実した毎日が過ごせるよう努力していきたいと思えます。



蓮池幼稚園

明るく伸び伸びと生活し、互いにゆずり合える子

— 遊びを通して、互いのよさを感じながら育ち合う子どもたち —

幼児は、いろいろな遊びを通して、遊びの工夫・人とかかわる力など、たくさんのことを学び身につけていきます。

今年度は、幼児が自ら動き出して遊ぶ中で、安心して自己表現できるように、家庭との連携をとりながら保育を進め、環境構成の工夫をしたり個々に応じた援助を考えたりしてきました。

本年度の主な取り組みの成果

- 安心して自分がしようとすることに取り組める子に
 - 個々の幼児の考えや気持ちを、丁寧に受け入れていくことで、安定した気持ちで生活できるようになってきています
 - 自分が受け入れられて安定することで、友達のよさにも目を向けられるようになってきています
- 自分の持ち味を活かせる子に
 - 様々な経験の場を設定することで、自分の持ち味を活かせる場ができ、自信をもって行動できるようになってきています

○して善いことと悪いことが判断できる子に

- して善いことと悪いことの視点で幼児の行動をよく見て、その都度幼児と一緒に考える場をもったことで、して善いことと悪いことを意識して行動できるようになってきています

今後も、家庭や地域の皆さまとの連携を大切にしながら、“安心して自己表現できる”幼児の育成を目指していきたいと思えます。



3月の保健行事

▶問合せ すこやか環境グループ ☎079(435)2611

すくすく健康づくり (注)7:00現在に警報が発令されている場合などは中止になります。

内 容	日時(受付時間)▶場所	対 象 者	備 考 (*は持参するもの)
乳児健康診査	19日(水) 13:00~13:20 ▶福祉会館	平成25年 11月生まれの乳児	*母子健康手帳 *通知書(問診票)
10カ月児健康診査	平成26年4月末日まで 時間は各医療機関による(要予約) ▶播磨町・稲美町・加古川市内の 小児科(指定医療機関)	平成25年 5月生まれの乳児	*母子健康手帳 *健診受診票 *健康保険証 *乳児医療受給者証
※対象者には受診票などを郵送しますので、説明書をよく読んで、指定の医療機関に予約のうえ、受診してください。 ※対象者で受診票がない場合は、すこやか環境グループへ申し出てください。			
1歳6ヵ月児健康診査	7日(金) 13:00~14:00 ▶福祉会館	平成24年7・8月 生まれの幼児	*母子健康手帳 *通知書(問診票)
3歳児健康診査	14日(金) 13:00~13:30 ▶福祉会館	平成22年 12月生まれの幼児	*母子健康手帳 *通知書(問診票) *早朝尿(5cc)

内 容	日時(実施時間)▶場所	対 象 者	備 考 (*は持参するもの)
両親学級	15日(土) 10:00~12:00 ▶南部子育て支援センター	出産予定のご夫婦	*母子健康手帳 妊娠中の過ごし方~助産師・栄養士・歯科衛生士へ、妊婦シミュレーション、赤ちゃん人形抱っこ体験、参加者交流
2歳児育児教室	17日(月) 10:00~11:30 ▶福祉会館	平成24年1月~3月 生まれの幼児	*母子健康手帳

いきいき健康づくり

内 容	日時▶場所	対 象 者	備 考 (*は持参するもの)
健康相談	18日(火) 13:30~15:30(受付時間) ▶福祉会館	一般住民	保健師、栄養士が個別に相談に応じます。(予約制) *健診結果、食事記録
糖尿病相談	13日(木) 13:30~15:30(受付時間) ▶福祉会館	一般住民	糖尿病療養指導士・保健師が個別に相談に応じます。(予約制) *健診結果、食事記録

3月の保健相談

※電話予約制です。お申し込みは各課まで。
 ▶場所 加古川健康福祉事務所

- こころのケア相談**
▶日時 10日(月)、17日(月)
13:00~14:00
▶申込み 地域保健課 ☎079(422)0003
- エイズ・肝炎ウイルス検査相談**
※原則として匿名で無料実施します。
▶日時 12日(水)、26日(水)
9:10~10:15
▶申込み 健康管理課 ☎079(422)0002
- 歯と口の健康相談**
▶日時 17日(月) 13:30~15:00
▶申込み 地域保健課 ☎079(422)0003
- 酒害相談**
▶日時 10日(月) 13:00~14:00
▶申込み 地域保健課 ☎079(422)0003
- 若者の心と体の相談**
▶日時 10日(月) 13:00~15:00
▶申込み 地域保健課 ☎079(422)0003
- 専門栄養相談**
▶日時 12日(水) 9:30~11:30
▶申込み 健康管理課 ☎079(422)0002

いきいき仲間

地域の身近な集会所などでシニア元気アップ体操(いきいき100歳体操)を始めませんか。3人以上集まれば説明会をします。

皆さんの地域で始めるには、次の①~④の条件を満たせば大丈夫です。

- ① おおむね10人以上で、週に1~2回、3ヵ月以上継続実施できる
- ② 背もたれ付きの椅子がある
- ③ CDまたはDVDを視聴できる機材がある
- ④ 地域内で希望する方は誰でも

希望の方は保険年金グループまでお問い合わせください。

「いきいき100歳体操」とは、重りを使った筋力運動です。イスに座って30分ゆっくり手足を動かします。新しく教室を始めた方が3人集まれば開催を応援します。保険年金グループ ☎079(435)2582

も参加できる保健師・運動指導員などが最初の4回まで技術支援にお伺いします。必要な重りや体操のCD、DVDは、保険年金グループから貸与します。

開催日時は、希望に応じて相談します(ただし、木・土・日曜日、祝日を除く、午前9時から午後4時の間の約1時間です)

※会場の準備などは皆さんでお願いします。

下記の地域で開催中です

場 所	曜 日	時 間
石が池集会所	木	13:30~14:30
宮北公民館	木	14:00~15:00
セフレ集会所	木	10:00~11:00
学園北集会所	水	10:00~11:00
大中東公民館	月	13:30~14:30
二子北公民館	火	10:00~11:00 第3火曜日は 14:00~15:00

情報のページ 催し&施設ガイド 保健と健康 播磨町の教育 その他

情報のページ 催し&施設ガイド 保健と健康 播磨町の教育 その他

蓮池小学校

挑戦・変革・追究「未来を拓く子どもたちの豊かな人間力の育成」

「挑戦・変革・追究」を合い言葉に、今年も学校力の充実に取り組んできました。

①蓮池スタイルの確立

授業の板書やノートの取り方、集会活動、給食、清掃など、学年学級の枠を超えて取り組んできた「蓮池スタイル」が定着し、委員会や各種行事で子どもたちが自覚と責任を持って自主的に活動する場が増えました。

②「ことばの力」の育成

県教育委員会の指定を受けて3年が経ちます。今年も町内外からたくさんの先生にお越しいただき、本校の「説明する理数教育」を見ていただきました。また授業だけでなく、朝の音読や日本語検定、NIEなどの相互作用により、子どもたちの説明する力は着実に伸びてきています。

③課題教育の定着

環境教育や健康教育など課題教育に計画的に取り組んでいます。またその成果を3年生は県立考古博物館で、児童会は県公館で、そして教職員は県赤十字センターで実践発表をしました。

保護者や地域の皆さまには、登下校の見守りだけでなく、教室静音化計画、校庭緑化事業、夏のキャンプ、朝の読み聞かせ、校庭の環境整備、ミシンボランティア、昔の遊びなど、たくさんお世話になりました。引き続き温かいご支援をお願いいたします。
http://www.hasuie.harimakyoiku.jp



播磨南小学校

希望あふれ ともに学び合い 未来に輝く南っ子の育成

本校では、限らない未来を持つ子どもたちの成長を願い、「一人一人の子どもを大切に」教育の充実に図って参りました。

成果と課題について

〈成果〉 ◎言語活動の充実 ―「ことば」の教育―

「ことば」の教育は、あらゆる知識の基盤であると共に、感性・豊かな心の育成に欠かすことのできない、また社会で生きていくためのコミュニケーション能力の中核をなすものです。本校ではこの観点に立ち、次のような取り組みをしてきました。

- 研究発表会の実施(国語科を中心として)
本年度は「伝え合うって、たのしい」をテーマとして、国語科の研究発表会を行いました。遠くは静岡から参加という方もおられる中、子どもたちの励みとなる発表会ができたものと存じます。

●「調べる活動」の推進

「ことば」の教育は、自分の課題を持ち、それを表現する活動にもつながるものです。本年度は「調べる学習コンクール」に全校生が臨み、多くの入賞と共に学校賞をいただきました。

◎特別活動の推進

「自分の思いを表現できる子」への育ちは、単に授業にとどまらず、子どもたちの生活全体の中で体现されるものであってほしい。その思いから、本校では、音楽会や児童集会などを工夫し、「ことば」の教育の推進を図り、その成果を得ているものと感じます。

〈課題〉 新学習指導要領では言語活動の推進が謳われていますが、言語活動は、全ての教科・全教育活動の中で実践する必要があるものです。本校の「ことば」の教育は、なお全教科へ発展されなければならないものです。その中で単に知識・技能面だけでなく、「豊かな心」づくり「健やかな体」づくりも今後推進していく所存です。

本年度も本校への温かいご支援をいただいた地域の皆さま方・関係諸団体・保護者の皆さまには深く感謝申し上げます。



子育てのための
かがやく未来のために
—家庭のいきるこころ—

家庭教育コラム⑨
播磨町家庭教育推進委員会

〈家庭教育の基礎は、子どもとしっかり向き合うことから〉ポイント⑤

【子どもの成長を支えよう】
自分でできるようになったね！

●プレッシャーになるような言葉は避けよう！
もうすぐ4月。就学が近づいてくると、子どもは小学校に行くことを楽しみにする一方、新しい環境に緊張感を持ち始めます。気負ったり焦ったりすることなく、子どもに寄り添っていきましょう。

●こんなことに取り組んでみましょう！

- 脱いだ服をたたむ、使った傘をたたむ、雨カッパをたたむなど、使ったものを一人で片づける練習をしてみましょう
- 親子で通学路を一緒に歩いてみましょう(集団登校の練習)
- あれもこれもと欲張らず、子どもの成長を見ながら、その子に合ったスピードで取り組むことが大切です

播磨西幼稚園

いきいきと 自分らしさを発揮する子どもたち ―話そう 聞こう つながる心―

本園では、幼児が友達や教師とかかわって遊んだり生活したりする中で、互いの良さを感じながら心と心をつなぎ、安心して自分が発揮できるように努めてまいりました。

本年度の主な取り組みの成果

○友達とのかかわりのなかで

- 3歳児は、「ありがとう」「ごめんね」「一緒にしよう」などの言葉が、友達とのかかわりの中でできるようになりました
- 4歳児は、相手の話を聞こうとしたり、イメージを共有しながら安心して自分の思いを出したりできるようになってきました
- 5歳児は、友達の考えを受け入れたり互いの考えを

認め合ったりし、心と心のつながりを感じながら生活しています

○地域や家庭とのかかわりをおして

- 具体的な子どもの育ちを保護者に伝えることで、一緒に子どもの育ちを感じ育んでいくことができました
 - シニアクラブや絵本ボランティア、小学生、中学生など地域の様々な人とふれあう中であたたかい気持ちや言葉にふれることができました
- 今後も、家庭や地域の皆さまとの連携を大切にし、心豊かでいきいきとかがやいている幼児の育成を目指し努力してまいります。



播磨小学校

播磨小学校の食育「食を通して、より良い生活をつくる子どもたち」の取り組みから

食育について取り組み、食育実践研究大会を開催し、授業公開とその成果の発表をしました。

1. 成果(子どもの育ち)

- (1) 給食を楽しんでいる児童が増加した
- (2) 食事のマナーが向上した
- (3) 授業に、本物の食材に触れる機会を増やすことで、食事に対する関心や知識・技能を高めることができた
- (4) 地域の方々の協力により、郷土の食文化に対する親しみや大切にしようとする気持ちが高まった



(5) 道徳などの授業で、食に感謝する心を育て、生産者や調理者に感謝する気持ちが自然と芽生えてきた

2. 課題(これからも取り組んでいくこと)

- (1) 学びを実践につなげるために、さらに学校と家庭との連携強化を図っていききたい
 - (2) 生きる力の基盤となる「食」の視点を当てた授業づくりに努めていききたい
- 今後とも、「はりまっ子」にご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

3. 播磨小学校ホームページ(HP)

「播磨小」で検索し、HP画面右上「校長のきまぐれつぶやき(Facebook)」もご覧ください。

播磨西小学校

夢かがやき ともに学びをきりひろく 心豊かな西っ子の育成 ~真の「生きる力」をめざして~

平成25年度 成果と課題

今年度掲げた3つの実践目標について振り返りました。

1. 基礎・基本を大切にされた確かな学力(知)

朝の学習タイムで、音読・読書・読み聞かせ・計算を継続的に行い、言語活動や計算力の充実に取り組みました。今年度から音読発表会を1学期のオープンスクールで行うことになりました。練習する時間もありませんでしたが、すばらしい発表会になりました。授業では5、6年生の兵庫型教科担任制を充実させるとともに1~4年生では算数の教科専門指導教諭と連携しながらきめの細かい学習指導に努め、学力向上をめざしました。

2. 命を大切に、友達や仲間を思いやれる豊かな心(徳)

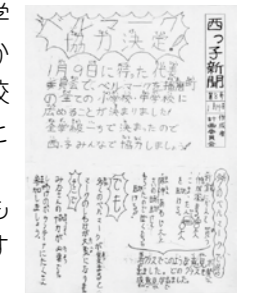
道徳の授業を道徳教育の要として、昨年度に引き続き研究を進めています。自分の生き方を振り返りながら道徳的価値を高め道徳実践力につながる授業をめざしています。6月のオープンスクールでは全学級で道徳授業を公開しました。また、毎月11日を「人権を

確かめ合う日」として、仲間はずれやいじめについて学級指導を行いました。

3. 困難にくじけないたくましい健康な体(体)

体育の授業の充実はもちろんのこと、なわとび検定やランタイムなどで自分の記録に挑戦し、そのことでたくましい健康な体づくりをめざしました。2020年の東京オリンピック開催決定にあたり、子どもたちも大いにがんばりました。本校では児童会活動が活発に行われています。『西小をもっとすばらしい学校に』するためにいろいろな計画を立て実行しています。ベルマーク活動で陸前高田市の中学校と交流を図ったり、それをきっかけにその活動を町内の全小中学校に呼びかけたり充実した活動となっています。

保護者の皆さま、地域の皆さまも温かい目で応援していただきますようよろしくお願いいたします。



「幼稚園って楽しいよ」



播磨西幼稚園 年長児

今日は一日入園の日です。幼稚園の子どもたちが「いっぱい遊んであげなきゃ」「早く来ないかな」と楽しみに待っていると、4月に入園する子どもたちがお母さんと一緒にドキドキわくわくしながらやってきました。元気に遊びだす子や、「ママがいい！」と泣いてしまう子もいます。

幼稚園のお兄ちゃんお姉ちゃんは、「一緒に遊ぼう」と優しく声をかけたり、「お外にブランコあるよ」と手をつないで連れて行ったりしていました。そんな優しいお兄ちゃんお姉ちゃんと遊んで三輪車を押しもらっているうちに、泣いていた子どもたちの涙が止まってにっこり笑顔に大変身。「泣きやんだ!」「えらいね」と頭をなでる幼稚園の子どもたちもにっこり。新しいお友達にも幼稚園を大好きになってもらえたうれしい一日でした。4月から幼稚園楽しみだね。



ベルマーク活動を通して自分たちにもできることを…



播磨西小学校 児童会

ベルマーク活動は一般的にはPTA活動としてよく知られていますが、「自分たちにもできる復興支援」という思いから、播磨西小学校児童会では、自分たちが収集したベルマークで、被災地の中学校生徒会が希望する物品を購入して届けるという支援活動に取り組んでいます。ベルマーク集めだけではなく、マークの仕分けや点数計算というすべての行程も、子どもたち自身が行っています。昨年度は約38,000点を集め、岩手県陸前高田市立中学校の生徒会が希望する物品を購入して届けることができました。

陸前高田市は、被災地の中でも最も甚大な被害を受けた町のひとつです。未だ地域には震災の爪痕が残り、復興とはほど遠い状態です。いつ町が復興するのか先の見えない生活の中で、遠く離れた播磨町から「応援しています」とメールを送ることは、陸前高田の人々のパワーとなっているそうです。同様に、



ベルマーク活動を通して被災地の生徒と交流する中で、「自分も何か役に立ちたい」という大きなパワーをいただいています。

楽しい絵本では大きな笑い声。クイズを出すと我先

も、期待を込めたたくさんの「眼」に出会うとうれしさで緊張がほぐれる。



の楽しさを広めていきたいと思う。

よく学び よく育つ

に手を挙げて答えてくれる。そして1冊の本を全員が見つめる、物語を集中して聞いてくれる。みんな本が大好きなんだ!と思う瞬間である。そしてもっとたくさん本を紹介していきたくいと思う時間である。

播磨中学校

明朗・自治・創造

本校では、「明朗・自治・創造」の校訓のもと、生徒の人間的な成長と自立を目指した教育に取り組んで参りました。

○学習指導の充実

特に、数学科では来年度の近畿数学教育研究大会・兵庫県数学教育研究大会の発表を見据え、「言語活動の充実」をテーマに授業研究に取り組んでいます。また、全教職員で教師の表情、話し方の大切さ、板書、発問、机間巡視のあり方という「授業の基礎・基本」に立ち返ることにより授業力の向上に努めています。

○道徳教育の充実

道徳の授業改善を図るため校内道徳授業研究会を実施しました。講師を招聘し「いじめを許さぬ強さ」を主題にした授業を行いました。豊かな心を育む道徳教育について研修を深めることができました。

○生徒会活動の充実

本校生徒会は、年間目標を「播中生徒全員で播中をつくろう!」と定めて活動をしてきました。

特に、今年は生徒会役員が自ら「播中SMILE大会議」を企画し、いじめをテーマにした学級活動を展開しました。これは、「誰もが安心し、笑顔で過ごせる環境に近づける!」、「いじめを作らない環境に向けた土台を作る!」を目的にした取り組みで「先生や友達のいいところ探し」そして、「いじめがない環境であるために一人一人何ができるか」について真剣に話し合うことができました。

また、地域の方々や保護者の協力を得て紙パック回



収を継続し、今年度も義援金を石巻市に送ることができました。

○課題教育への取り組み

フォトジャーナリストの佐藤慧先生を講師に招き、視野を広げ国際感覚を身につけるために、「この世界で生きるということ」を演題とした講演会を実施しました。世界各地で写した写真や東日本大震災の津波によりご自身のお母様をなくされた経験などをもとに、21世紀を生きる私たちがこれから未来を見つめ、どのように生きて行けばよいかについて学ぶ機会が持てたと思います。

○地域や家庭の応援を受けて

今年度も、PTAや地域の皆さまのご支援とご協力を賜り誠にありがとうございました。お陰様で様々な行事を無事に行うことができました。まだまだ、不登校問題や生徒指導などの課題も残っておりますが来年度も教職員が一丸となってがんばって参ります。今後も叱咤激励そして応援の程よろしくお願ひします。

播磨南中学校

はばたけ南っ子 目指せ「あ(あいさつをしよう) ひ(ひとの話を聞こう) る(ルールを守ろう)」

本年度努力目標の成果と課題

○あいさつの励行

「ステップ1:身内、ステップ2:来客、ステップ3:地域」を合い言葉に、生徒やPTAによるあいさつ運動を展開するとともに、生徒会新聞や掲示物による啓発にも努めました。校内ではあいさつが飛び交うようになりましたが、今後は地域にもあいさつの輪を広げていけたらと思います。



○授業の充実

生徒と教師の双方が「授業で勝負」を意識して取り組んだ結果、前向きに学習に取り組む生徒が増えました。授業外で、個別に質問に来る生徒も出てきました。

課題として、宿題を始め、復習や予習などの家庭学習の定着を図っていく必要があります。

○個が生きる学級づくり

集団で生活する中、様々な体験を通して学ぶことが多くありました。今後とも、いろいろな個性を持つ仲間を認め、尊重し合えるようなクラス作りを目指します。



播磨南中学校ホームページ <http://www.harinanj.ed.jp>

